

令和3年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－

ワークショップ実施計画書

制作団体名	株式会社 劇団ポプラ
公演団体名	劇団ポプラ

内容
公演に出演する児童・生徒さんに演技指導と歌・ダンス指導を行います。 事前に楽譜、台本、曲カラオケ、及び歌入り音源をお送り致します。 ワークショップでは、経験豊かな講師陣(演出・振付・歌唱指導)が声の出し方や体の動かし方を指導し、ミュージカルを演ずる事の楽しさや舞台ならではの醍醐味を体験して頂きます。 先生(男性予定)に出演して頂きますので、台本に沿ってステージングを行います。

タイムスケジュール(標準)
学校により3パターンあり。入り時間は、ワークショップ開始30分前。 A、8:50～10:15 B、10:30～12:10 C、13:45～15:20 ①歌唱指導(30分～45分) ②振付、ステージング(30分～45分)

派遣者数
演出家 : 1名 演出補 : 1名 歌唱指導 : 1名 歌唱指導助手 : 1名 振付指導 : 1名 振付助手 : 1名

学校における事前指導
参加児童・生徒への楽譜・音源CD、台本配布、及び公演DVDの鑑賞。

令和3年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－

本公演実施計画書

制作団体名	株式会社 劇団ポプラ
公演団体名	劇団ポプラ

演目
ミュージカル『オズの魔法使い』 原作 : L・F・ボーム 脚本・演出 : 木島 恭 作曲 : 本間 裕治 美術 : 山下 宏一 振付 : 橋本 のり子

派遣者数
キャスト : 9名 音響 : 1名 照明 : 2名 舞台監督 : 1名

タイムスケジュール (標準)					
8:00	11:00	12:00	13:00	15:00	17:00
仕込み～	11時から 合わせ稽古	休憩	13:30 本番(90分)	15:00 終演 バラシ	17時 撤収

実施校への協力依頼人員
特に必要ありません

演目解説

世界的ベストセラー小説に題材を得て誕生したミュージカルの傑作です。アメリカのカンザス州で農園を営む叔母夫婦と一緒に暮らす少女ドロシーは、巨大な竜巻に巻き込まれて、異次元の世界、オズの国へ紛れ込んでしまいます。そこで出会った、カカシ、木こり、ライオン達と友情を交わしながら、なんでも願いを叶えてくれる、魔法使いの「オズ大王」を探し出す旅を続けます。「オズの魔法使い」は、初演(1985年)から5000回を超えるロングラン上演を積み重ねている、劇団ポプラの記念碑的な作品ということになります。2005年版リニューアルバージョンの「オズの魔法使い」の制作にあたっては、名曲「虹の彼方に」をはじめ、オリジナルの名曲がロックンロールのリズムに乗って、それに相応した、振付も見事な仕上がりになっています。また、2019年度の公演からはプロジェクションマッピングを駆使し、より臨場感あふれる演出になっております。舞台をご覧頂ける皆様、出演する子ども達には、ドロシー達の勇気ある旅を追体験できる感動の舞台としてお伝え出来ればと願っております。

児童生徒の公演への参加方法、公演に参加させるための工夫

オープニングとエンディング場面で、カンサスの子供達として参加して頂きます。主人公ドロシーと共に、大切に育てられている地域の宝物を演じて頂きます。参加場面以外は客席でミュージカルを鑑賞して頂きます。登退場は劇団員が引率しながらになりますので安心です。(ワークショップの実施内容により、児童・生徒の参加形態が異なります。)

児童生徒とのふれあい

ミュージカルの楽しさを体験してもらう為に、ワークショップに参加して頂いた児童・生徒さんは、公演当日に歌・演技・ダンスが十分楽しめる「ふるさとカンサス」「虹の彼方に」の2曲の場面に登場してもらいます。実際に衣裳を着れば全員がミュージカルスターです。俳優と出演する子ども達のコラボレーションは、いや増して相乗効果を生み、客席との一体感と相まって、見事な劇空間を作り出します。登場人物と一緒にファンタスティックな舞台演出することで、本物の舞台の醍醐味を体験し、演じる事、表現することの楽しさを感じて頂ければと思います。

